

## ご挨拶

梅原 出  
横浜国立大学 学長  
ダイバーシティ連携協議会KT議長



横浜国立大学と共同実施機関である大成建設株式会社、帝人株式会社は、平成30年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に採択され、3機関によるプロジェクトを実施しています。

プロジェクトの目的は、各機関や地域の特色を生かしながら相互に協力し、また、多くの機関と連携することにより、多様性に富む研究環境を整備するとともに、女性研究者・技術者の活躍促進を牽引していくことです。

実施にあたり、2018年12月に、3機関と神奈川・東京に拠点を置く企業・研究機関・自治体などのネットワーク機関によって構成される「ダイバーシティ連携協議会KT」を発足させました。現在、「ダイバーシティ連携協議会KT」を中心に、ワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備、女性研究者・技術者の研究力向上とリーダー育成、次世代の理系女性の育成及びキャリアパス構築など、多くの事業を展開しています。

皆様の一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 目標

## Our Mission

1. ワーク・ライフ・バランスに配慮した環境を整えます
2. 産官学の共同研究を行います
3. 次世代の研究者・技術者を育成します

## 募集しています

## Join us

本協議会は、神奈川・東京地域の産官学を対象とし、今後も拡大して参ります。

本事業の趣旨にご賛同いただける機関を募集しておりますので、ご関心のある機関様は、ぜひ下記にご連絡ください。

随時加入可能で、費用は無料です。

### メリット

- ・貴機関および地域のダイバーシティ促進に関する課題解決
- ・産官学連携による情報交換・イベントへの参加
- ・生み出したライフイノベーションのメディアを通じた情報発信

ダイバーシティ連携協議会KTメンバー (2023.09現在)



## 問い合わせ先

横浜国立大学 ダイバーシティ戦略推進本部 男女共同参画部門  
ダイバーシティ連携協議会KT事務局

住所 〒240-8501  
神奈川県横浜市保土ケ谷区 常盤台79-1 N3-2 #201

TEL : 045-339-3234

email : [sankaku-diversity@ynu.ac.jp](mailto:sankaku-diversity@ynu.ac.jp)

Web : <http://www.sankaku-diversity.ynu.ac.jp/>



文部科学省科学技術人材育成費補助事業  
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」

# 多様性で、 神奈川・東京の 未来をつくる

Diversity creates innovation.



ダイバーシティ連携協議会KT

[代表機関]

[共同実施機関]

YNU  
横浜国立大学

大成建設株式会社  
For a Lively World

TEIJIN

## ワークライフバランスを実現します。

私たちは、ワークライフバランスやダイバーシティに配慮した研究環境を整備します。社会は、多種多様な人々で構成されており、持続的な発展のためには、それぞれの生き方やライフステージが尊重される必要があります。

また、私たちは、事業の取り組みや成果について、ホームページや地域メディアを通じて広く発信し、横浜を中心とする神奈川・東京のダイバーシティ研究環境の実現に貢献していきます。そのために、国内外の諸機関との連携も積極的に行います。

## ともに研究を行います。

私たちは、「ライフイノベーション」に関する共同研究を行います。ライフイノベーションとは、生命科学をはじめ医療、健康など生存に関わる研究から、暮らしや生活の向上に資する理工学・文理融合領域の研究を通じて、新しい仕組みを作り、実装し、社会に変化を生み出していくことです。共同研究では、クロスアポイントメントや、女性が代表者となる研究プロジェクトを推進します。

※「クロスアポイントメント」…研究者等が大学、公的研究機関、企業の中で、2つ以上の機関に雇用されつつ、一定のエフォート管理の下で、それぞれの機関における役割に応じて研究・開発及び教育に従事することを可能にする制度。(経済産業省の定義より)

## これまでの歩み Progress



キックオフシンポジウム  
TV放映されました



キックオフシンポジウム  
多くのご参加がありました



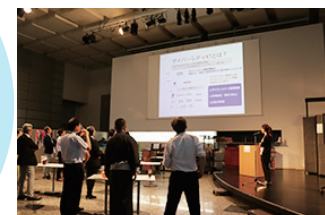
百人百様×サイエンス  
研究シーズと多数のコメント



百人百様×サイエンス  
熱心にコメントを書く来場者



百人百様×サイエンス  
130人がご来場!



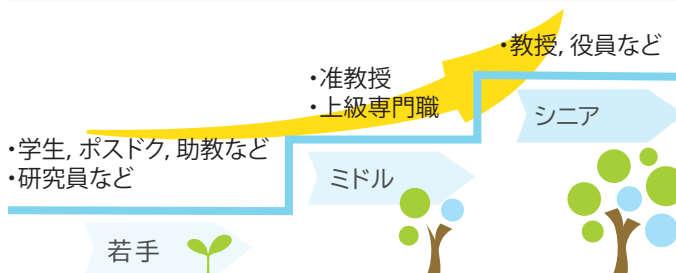
ダイバーシティ交流会  
協議会内外に波及効果



次世代育成  
キャンパスツアー



公開講座  
理系先輩との交流



## 研究者・技術者を育てます。

私たちは、共同研究を行う中で、クロスアポイントメント制度の活用や女性が代表者となる研究プロジェクトの推進などによって、研究力の向上を図り、上位職登用へつなげます。また、ライフイベント中の研究者に対する研究支援員制度の共同実施、企業の技術者などへのリカレント教育などを進めます。さらに、学生の将来の進路選択に資する、啓発イベントなどを行います。これらを積極的に発信していきます。

※「リカレント教育」…社会人の学び直しのこと。自己啓発によって、生産性の上昇、年収の増加、昇任などの効果が期待されている。

